

「家」と「まち」をゆるやかに繋ぎ
開放的なまちなみを育てる

暮らしの風景を 育む活動 募集

受賞団体に 年30万円×3年

※受賞団体には、30万円(1団体・1年あたり)を3年間、維持管理活動の推進のために支援します

2024年度 住まいのまちなみ優秀賞
てらひけ自治会 建築 緑地協定運営委員会 (兵庫県神戸市垂水区)

2024年度 国土交通大臣賞 月見町第1ガーデンハイツ自治会 (奈良県生駒市)

緑豊かなまちに多世代が集まる
リビングのような場所づくり

笑顔が響きあい、まちが輝く

2024年度 住まいのまちなみ賞 一般社団法人清水沢プロジェクト (北海道夕張市)

まちの遺産と文化を継承し
地域全体を博物館のように守る

2025年度 第21回

国土交通省まちづくり月間関連表彰

住まいの まちなみ コンクール

募集対象・応募図書・受賞事例など、
詳しくはホームページをご覧ください

まちなみコンクール 検索

<https://www.machinami.or.jp/>

【表彰】国土交通大臣賞1点、住まいのまちなみ賞数点を選定予定。

【募集対象】 良好な景観が形成されている、もしくは形成の過程にある一体的な住宅地において、住まいのまちなみの維持管理活動を行っている団体を対象とします。各種の社会的課題に対応した先進的なまちなみづくりの活動を行っている場合には、当該活動も評価します。なお、戸建て住宅に限らず、集合住宅等の住宅地で活動している団体も対象となります。(団体の例としては、町内会、自治会、管理組合、建築協定等に基づく運営委員会、地域NPO法人などが挙げられます。)

【審査委員会】 審査委員長 大月敏雄(東京大学教授)
五十音順 敬称略 審査委員 岡田昭人(まちづくりプランナー)、齊木崇人(神戸芸術工科大学名誉教授)、坂井文(東京都市大学教授)、森まゆみ(作家・編集者)、国土交通省大臣官房技術審議官(都市局担当)(予定)、国土交通省大臣官房審議官(住宅局担当)(予定)

主催 一般財団法人住宅生産振興財団

後援 国土交通省、独立行政法人住宅金融支援機構、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人住宅生産団体連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、(予定) 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

協賛 旭化成ホームズ、スウェーデンハウス、住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大和ハウス工業、トヨタホーム、パナソニックホームズ、ミサワホーム (株式会社を省略、五十音順)

エントリー期間

2025.5.1 [木] → 7.15 [火]

昨年度の受賞団体の表彰式と事例発表等を2025年7月11日(金)に行います。詳しくは、6月頃に財団ホームページでご案内する予定です。応募図書提出締切 7.31 [木]